

労災だより

2017-JUL.

No. 02

患者中心の乳がん診療を実現する

「包括的乳腺先進医療センター（ブレストセンター）」を設立

ブレストセンター センター長 千島先生

「一人の乳がん患者」ではなく「一人の女性」として

包括的な治療戦略を立てていくことが大切です」

横浜労災病院

包括的乳腺先進医療センター長・乳腺外科部長兼務



包括的乳腺先進医療センターとは

日本における乳がんの罹患者数は年間9万人といわれています。その一方で、85%の乳がん患者さんは病気を克服して「もとの人生」へ戻ることができるようになりました。これからの乳がん診療は、治療だけではなく「がんが治った後の生活」も考えた患者支援が大切となってきます。当院では、2017年4月1日から包括的乳腺先進医療センター（ブレストセンター）を立ち上げて「患者中心の乳がん診療」に取り組んでいます。「包括的」という言葉には「医師による治療だけではなく看護師・薬剤師をはじめとしたメディカルスタッフによる支援」という想いが込められています。そして「先進」という言葉には「最先端の治療だけではなく他施設にはない一歩進んだ患者支援」という想いが込められています。横浜労災病院では医療スタッフだけではなく、全病院職員が高い意識を持って「病を診る治療だけではなく人を見る診療」をめざして頑張っています。

【 乳腺外科 診療担当医一覧 】

診療科		月	火	水	木	金
午前	新患・化療	★千島	門倉	☆竹内	◇木村	担当医
	再診	◇木村	★千島 ◇木村	☆竹内 門倉	◇木村	担当医
午後	再診	担当医	★千島 門倉	☆竹内 ◇木村	★千島 門倉 ☆竹内 ◇木村	門倉 ◇和田 ◇足立

(乳腺外科 ★印:部長 ☆印:副部長 ◇印:女性医師)

